

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2023年11月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	経皮的肺動脈弁留置術前に併施するカテーテル治療の適応と効果
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究期間	2023年3月～2028年12月
対象者	当科で2023年以降にTPVI実施済または実施予定の症例。
当該研究の意義・目的	フォロー四徴症術後を始めとする右室流出路機能不全に対する経皮的肺動脈弁置換術(TPVI)が本邦でも急速に広がり、標準治療になりつつあります。一方、術後遠隔期の治療であることから、右室流出路機能不全以外の残存病変や併発病変があることは稀ではありません。TPVIを実施するにあたって、術前あるいは術中(弁留置直前)に併設して、他のカテーテル治療が併設されることがあります。この併設されたカテーテル治療についてその適応と効果を詳細に検討することが、より安全なTPVI治療の実施につながるため、今回当院で治療させていただいた患者さんの情報を整理し、併設したカテーテル治療について検討させて頂きました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子(年齢、性別、診断など)・姑息術、根治術時の年齢、術式など・TPVI実施前後の画像検査情報(MRI/CT/心カテなど)・併設したカテーテル治療の内容と効果・TPVI実施および実施後の効果と予後
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 循環器科 石垣 瑞彦 循環器科 金 成海 循環器科 田中 靖彦 代表 054-247-6251

